

市報

# やまぐち

COMMUNICATION PAPER YAMAGUCHI

主な内容

本号は12頁です

- 秋の叙勲
- アートふる山口
- 同和対策推進強調旬間

●発行/山口市役所 〒753 山口市亀山町2-1 ☎0839-22-4111 ●編集/企画財政部広報広聴課 ●印刷/山口印刷工業株式会社

市民交通災害共済受付中

毎月15日は、お年寄りの交通安全日  
思いやりみんなですすめる交通安全  
交通事故状況〈10月〉

- 発生件数 70 (累計 570 / 前年比 -66)
- 死亡者 1 (累計 4 / 前年比 -5)
- 負傷者 78 (累計 653 / 前年比 -32)



## 落葉の散歩道

「日本の道100選」にも選ばれているパークロード（一般県道厳島・早間田線、761m）では、クヤキ、ハナミズキ、アメリカフウなどの紅葉が、ひときわ美しく山口の秋を彩ります。雨上がりの11月3日、落葉の積もった遊歩道を多くの人が行き交いました。落葉を集める親子、写真を撮る人、亀山公園ふれあい広場のフリーマーケットにも大勢の人出です。

四季折々に市民の憩いの場として親しまれるパークロード、落葉の向こうに冬の気配が漂います。

11/15  
1996年No.1184

■市報やまぐちは再生紙を使用しています。  
(上段は、平成8年11月1日現在、下段は今年1月1日との比較)



137,015人  
+1,222人



65,611人  
+601人



71,404人  
+621人



52,794  
+944

# 秋の叙勲

## 山口市から九人

十一月三日、平成八年秋の叙勲が発令されました。全国の受章者は四千五百十五人。市内では、地域を築き、守つてこられた方々九人が受章をされました。おめでとうございます。

### 【勲四等 瑞宝章】

警察功勞

三好 等氏

(76 赤妻町)



元警視長。徳山警察署長、県警察本部の交通部長・刑事部長、下関警察署長などを務められ、警察の管理・運営にご活躍されました。「刑事警察活動が中心でした。よくやっていたいただいた周囲の皆さんのおかげです」。

### 【勲五等 瑞宝章】

警察功勞

山野 昭氏

(69 黒川)



元県警部。山口警察署外勤課の係長など交通、地域警察活動に尽くされました。現(株)京三製作所広島支店山口出張所所長。「戦後の混乱期を皆さんと一緒に乗り越えたこと、山口国体で警備に従事したことが頭の中を巡ります」。

### 【勲六等 単光旭日章】

消防功勞

藤村 勉氏

(67 仁保下郷)



元山口市消防団副団長。四十九年間、消防人としての使命を全う。すぐれた統率力と指導力により、地域消防の向上にご尽力されました。「昭和四十七年の水害の時、倒壊家屋から救助したことが印象に残っています」。

### 【勲七等 青色桐葉章】

警察功勞

柳井 一義氏

(73 白石二丁目)

元県警部補。美祿警察署、小野田警察署、山口警察署外勤課などで地域の警察活動にご活躍されました。

※叙勲＝国家、または公共に対し、功勞のあつた方に勲等を授け、勲章を与えること。菊花章（大勲位の二つの章）、勲二等から勲八等までの旭日章、宝冠章、瑞宝章などがあり、春と秋の二回叙勲されます。

### 【勲四等 旭日小綬章】

地方自治功勞

小田村 泰祐氏

(70 萩町)



県環境部長・商工労働部長など県要職を歴任され、複雑多様化する県行政の振興にご尽力されました。また、(株)エフエム山口の代表取締役社長として、地域密着の放送番組の編成に努め、地域の発展に尽くされました。

### 【勲四等 瑞宝章】

地方自治功勞

光永 惇氏

(70 平井)



元県環境部長。卓越した指導力と実行力により県行政を推進されました。その後、県産業技術開発機構専務理事、宇部商工会議所専務理事。「新憲法が公布される年から県に奉職し、新しい法律や制度とともに歩んできました」。

### 【勲四等 瑞宝章】

地方自治功勞

山根 義夫氏

(70 泉町)



県地方労働委員会事務局長として労使間の安定に努められるなど県行政にご尽力されました。現山口県火災共済協同組合副理事長。「先輩、同輩の方々の支援のためものです。自分なりにやるべきことは、全力でやりました」。

### 【勲六等 単光旭日章】

土地改良事業功勞

末田 昌義氏

(77 名田島)



現山口市樫野川東土地改良区理事。農業基盤整備の推進などに寄与されました。「十五年間、組合員と共に、ほ場整備一筋に取り組んできました。今後も厳しい農業情勢の中、切り抜けていかなくてはなりません」。

### 【勲六等 瑞宝章】

警察功勞

横山 哲也氏

(73 下小鯖)



元県警部。小郡警察署刑事課刑事係長など刑事警察活動にご活躍されました。「雨が降っても雪が降っても、やるべきことをやらなければ務まりませんでした。皆さんのご協力をいただき、今日にいたっています」。

田中 秀夫氏  
厚生大臣表彰

八月に開催されたアトラクタ・パラリンピックで、陸上五千メートルの日本新記録を出され、自己記録を更新された田中秀夫さん(名田島)が、厚生大臣表彰を受けられ、十月二十九日、厚生大臣と総理大臣から記念品を贈られました。「いろいろな方々が助けて下さった結果です」と話される田中さん。今後の活躍も期待されます。



# 山口ファミリー・サポート・センター



## 子育て応援します

子育ての最中、忙しいとき、子供を預かってくれる人がいたら助かりますね。山口ファミリー・サポート・センターは「子育てのお手伝いをしたい」「子育ての手助けをしてほしい」という人たちが地域でグループをつくり、一時的な子供の世話を会員同士が有料で行っているものです。

ファミリーサポートセンターは平成六年十一月一日に活動を開始してから二年がたちました。会員も増え、その活動も順調に定着しています。

同センターは保育施設だけでは対応できないさまざまな要求に応え、仕事と家庭を両立できるようにと始められた事業です。

活動の拠点は(財)山口県婦人教育文化会館で、センター事務局を同会館内の山口市働く婦人の家に置いています。現在の会員数は、三百七人。依頼のみの会員が百六十七人、依頼と援助両方の会員が八十八人です。

実際に利用されている赤妻町の村岡ミヨ子さん(主婦)は「小郡町の病院へ事務のパートで出ていますが、今お世

話になっている荒川さんには子供もなついでいて、またお宅が通勤への道なので大変助かります。月に五〜六回は利用しています。幼稚園が午後一時半ごろ終わりその迎えを頼んだりでき、大変良い制度ですね」

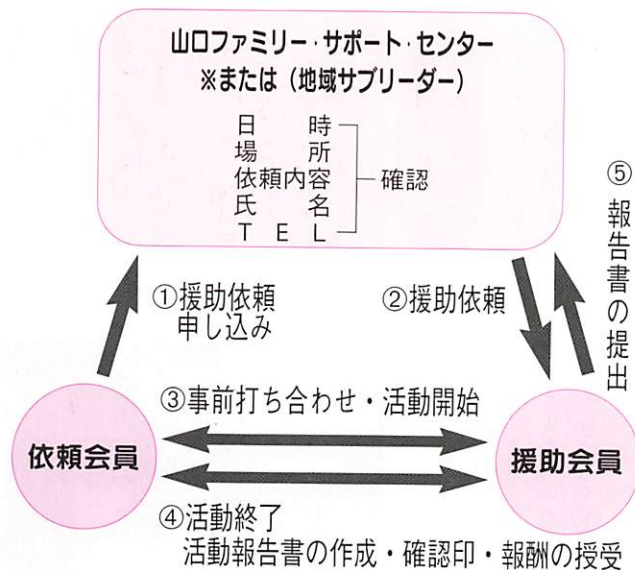
援助をされている赤妻町の荒川裕子さん(主婦)は「村岡さんの子供さんは一年以上もお世話をしています。朝と昼の送り迎えに三十分くらい。週に三日ばかり預かり、お世話をしています。自分も働いていた経験があるのでお母さんもお大変だと思います。少しでもお役に立てばうれしい

です」  
またセンター事務局の瀬川アドバイザーは、「お子さんを安心して預けていただけるように育児の講習会や会員同士の交流会を開催しています。また、もしもの時のため、会員傷害保険・賠償責任保険・児童傷害保険にセンターは加入しています。援助が急に必要になったとき会員になっていれば、すぐに助けてもらえますのでどうぞ気軽にお申し込みください。援助していただく会員はまだ不足しており、ご協力していただく方を募集しています」と話しておられました。

### 援助の内容は？

- 保育施設が始まるまで子どもを預かります。
  - 保育施設が終わったあと子どもを預かります。
  - 学童保育のあと子どもを預かります。
  - 学校の放課後、子どもを預かります。
  - 子どもが軽度の病気の場合などに、子どもを預かります。
- ※臨時的な援助に限ります。

### システムは？



### 報酬は？

一般保育	昼 間	1時間当たり 600円 7:00~19:00
	早朝・夜間	1時間当たり 700円
	土・日・祝日	1時間当たり 700円
病児保育		1時間当たり 700円

### 入会申し込みは？

写真1枚(3×2.2cm)・印鑑をご持参のうえ、山口ファミリー・サポート・センター事務局(湯田温泉五丁目1-1/山口県婦人教育文化会館内☎28-4150)までどうぞ。

山口市に住んでおられる方なら年齢・性別にかかわらず、どなたでも会員になります。ただし、援助の対象となるのは0歳から小学6年生までの子どもを持つ家庭です。





### 麻生 邸

明治から戦前まで写真館で  
した。伊藤博文の写真も残っ  
ています。入り口に昔の大き  
な写真機を展示。  
「以前ここで写真をとられ  
たことがあるという年配の方  
は、『よく残しておいてくれま  
したね』と写真機をなでてな  
つかしがつっておられました」  
(麻生和子さん)



### 中川 邸

ご主人のコレクションを公  
開した、お面の館。  
「一言でいって『ふるさと  
再発見』です。大殿の人も地  
区内に素晴らしいものがある  
ことを改めて認識されたんじ  
やあないでしょうか。自分た  
ちのものをこういう形で開放  
されたことで人と人との交流  
が深まりましたね」(中川良介  
さん)



### 藤本 邸

一緒に活動を続けている仲  
間の陶芸と写真の作品を展示。  
「お客さんが来てくださるかど  
うか心配でしたが、本当にた  
くさんの方が来られたのが一  
番うれしかったですね。焼き  
物に興味のある方と話をした  
りして、グループでも、来年  
もあればはげみになると話し  
ているところです」(藤本忠さ  
ん)

一の坂川、豎小路周辺は大  
内文化の中心地であり、また  
藩庁の山口移転以来、毛利文  
化、明治維新の史跡も数多く  
あります。桜の名所、ホテル  
の舞い、祇園祭と市民にもよ  
く知られたこの地区に新しい  
文化が誕生しました。

アートふる山口。「アート  
ふる」は、絵、工芸、書、写  
真、古美術などさまざまな  
「アート」が「FULL」い  
っぱいと「天から降る」と  
にかけた言葉です。

民家や商店、喫茶店など約  
四十か所が手作りの展示場にな  
った「小さな美術館」を中  
心にさまざまな催しものを組  
み合わせ、十月二十六・二十  
七日、街全体が一つの舞台と  
なりました。

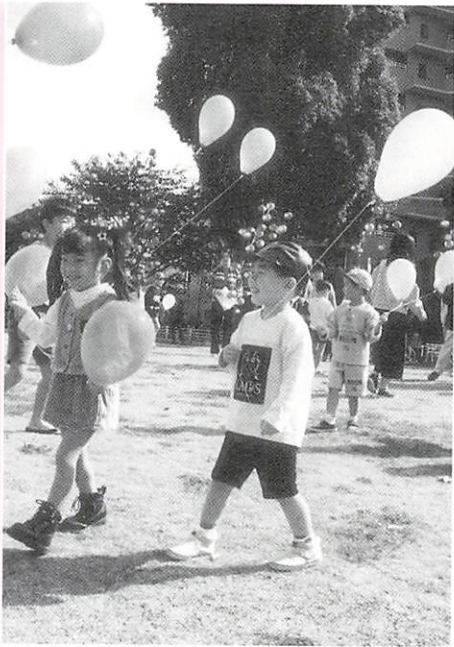
県外からのお客さんも言め  
て二日間の人は約三万人。  
家々や街角でなごやかな会  
話の花が咲くふれあいのイベ  
ントでもありました。



小林表具店では雲谷派水墨画、  
維新の志士達の書などを展示



# アートふる山口



頑張りました！  
ハートふるガイド

アートふる山口の展示場や  
イベントの案内役として、西  
京・中村女子・野田学園・山  
口高校の生徒さんや一般の人  
約四十人がボランティアで協  
力されました。

事前の勉強会や、ガイドブ  
ック「アト山散策とらの巻」  
の作成、そして本番では心を  
伝えるガイドとしてふれあい  
のイベントをもちあげました。  
**人のふれあいが好き**

中村女子高校一年  
溝部純子さん  
歴史的なものが多いのにび  
つくりしました。龍福寺での  
ガイドでは鐘の由来などを逆  
にお客さんに説明してもらっ  
たり・・・  
人とのふれあいが好きな人

です。日頃からボランティア  
活動も好きで福祉施設の体育  
祭や身体障害の人のキャン  
プなどに参加しています。  
いろんな「ふれあい」をと  
おして小さな発見を求めてい  
ます。



溝部純子さん



田中梨絵さん



下松谷晴江さん

**人の親切にふれました**  
西京高校一年  
田中梨絵さん  
学校ではボランティア部に  
入っています。将来は福祉の  
仕事がしたいと思っています。  
山口に住んでいても知らな  
いことが多いので自分の勉強  
のためにも参加しました。

ガイドでは地元の小鯖の人  
に偶然会って話がはずんだり、  
たくさんの人とコミュニケーション  
がとれてよかったと思  
います。  
青年会議所の人や、ガイド  
ブックを作るとき説明しても

来年も参加したい

野田学園高校二年  
下松谷晴江さん  
友達から誘われて参加しま  
した。龍福寺のすぐそばに住  
んでいます。山口について  
知らないことが多く、いいチ  
ャンスと思いました。十期亭  
も初めて見学しました。

「頑張つてね」とか「何年  
生？」とか声をかけてもらっ  
るととてもうれしかったです。  
木彫りの実演をされていた  
人がすごく若い人で「高校を  
出てすぐこの仕事に入った」  
とか話を聞いて感動したのが  
心に残っています。

**市長さんを案内しました**  
山口高校二年  
長田和美さん  
学校ではJRC（青少年赤

山口の文化を身近に

アートふる山口実行委員会  
森生信雄実行委員長



本当にたくさんの方が一生懸命にやってくれました。十朋亭の萬代一平さんもわざわざ東京から帰ってきてくださいました。お客さんもとても真面目でした。大変だったけど、今は心地よい満足感があります。

五重塔などシンのボルのものだけでなく、肌と肌とのふれあいのなかで、山口の文化や歴史を具体的に感じていただけだと思います。市外の方にも大殿地区の落ち着いたたずまいを発見していただいたのではないのでしょうか。来年も是非実現したいと思っています。



ふれあいもいっぱい

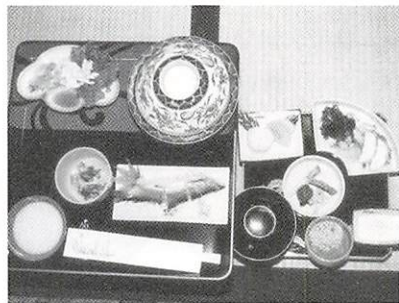
YICA

（現代芸術研究機関）設立  
準備会のアートワークショップ～子どもたちの「お家をつくろう」～



似顔絵  
横町

菜香亭では、大内義隆が毛利元就をもてなした料理から鮎ずし、雑煮など二汁七菜を再現

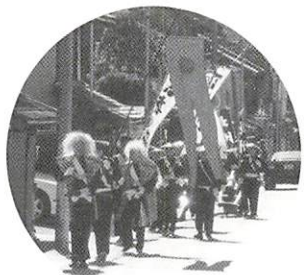


丸谷邸

格子戸を開け、石畳を歩いて中庭を見ながらの休憩所。「いい時に山口に旅行に来ました」とか「来年もあるんですか」とか評判が良かったですよ。よい機会なので、お客さんにサインや感想を書いてもらいました」（丸谷さん）

岡田邸

楠木町の富永嘉子さんの紙人形を展示。奥さんの手作り



錦御旗製作所跡（上後河原）などを巡った奇兵隊パレード

ケーキも売り切れになるほどの大好評。

「人の家を見てみたいといういい意味での好奇心であると思います。」

お客さんに床柱とか古い屏風について教えてもらったりしました。ケーキもお皿にドングリやキンカン、花をあしらったり、おしぼりの代わりに豆しぼりの指ふきを添えたりしました。喜んで帰ってもらえてよかったです（岡田恭子さん）

地元総参加のイベント

佐内市長

十字」の活動もしています。初めての催しもので、どんなものだろうと参加しました。一日目に市長さんを案内しました。こわい人かなって思っていたら、最初に挨拶したときニコリなさっていつぱんで気持ちほぐれました。昔

自分の家を開放したり、今までにない地域ぐるみのイベントでした。お餅の浜屋さん、毛利敬親の時代にお茶屋さ



市長をガイドする  
長田和美さん

上後河原に住んでいらしたそうで、すごくくわしいんです。

ガイドでは、場所を教えるのに口では難しいので一緒に行ってあげるとすごく喜ばれて、缶コーヒーをもらったりしました。

明治維新のこととか、山口を再認識しました。

んだったとか、いろいろ勉強にもなりました。

高校生のガイドさんに案内してもらいましたが、新鮮な感じがしてとても良かったですよ。彼女たちも自分のふるさとをよく知って勉強になったと思います。

小山邸

後河原、豎小路には間口が



狭く奥行きが深い古い住宅、いわゆる「町屋」が多くあります。すぐ近くの舁本邸と合わせて新旧の「町屋拝見」。「二日間で一千五百人くらいのお客さんが来られたでしょう。希望者には家の中も見てもらいましたが、南側が閉塞された環境でもすごく明るいとおっしゃっていました。舁本邸と比較して見られて、「こういう建て方もできるのか」と関心される方もいらっしゃいました」（小山哲彦さん）

山口県同和对策推進強調旬間にちなんで、山口市で同和问题に関する詩・感想文(小学生)・啓発スローガン・ポスター(中学生)を募集しましたところ多数の作品が寄せられました。その作品の一部を紹介します。

詩 特選

潟上中学校三年 三輪麻衣



太陽と月の申し子たち

朝、新しい一日の始まり―  
「あの子も、この子も、全ての  
子供たちが、今日という日を、  
幸せに過ごせますように」  
に……」

地平線の向こうから、  
あふれる力強い光で励ます太陽。

夜、今日と明日の境目―

「あの子も、この子も、全ての  
子供たちが、今夜も素敵な夢  
を見られますように……」

山の向こうから、  
限りなく優しい光で見守る月。

愛の光は

全ての人々に平等に降り注ぐ。  
太陽の声。

「誰だって、幸せに暮らしたい  
でしょ?」

月の声。  
「誰でも、素敵な夢があるでしょう」

人々が力強さと優しさの、  
二つの愛で輝くとき―  
それはきつと、  
地球上から  
一人ぼっちの子供が  
いなくなるるとき。

感想文 特選

大内南小六年 大石晶子



友達

六年生になって、「友達の良  
いところ」という道德の勉強  
をしました。字が上手とか、  
勉強がよくできるとか一人一  
人、いいところはちがうけれ  
ど、だれでもかならず一つは、  
いいところをもっているとい  
うのです。金子みすゞの詩で  
有名な、「わたしとことりとす  
ず」という作品にもでてく

るように、みんなちがってみ  
ないのです。以前その事  
を身をもって体験したことが  
あります。

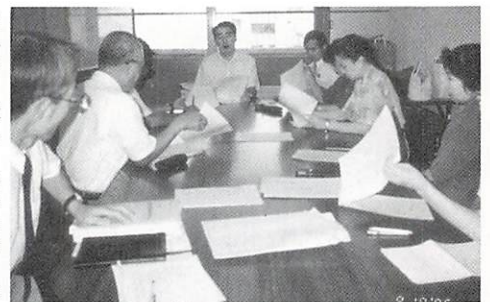
あれは、四年生のときのこ  
と。とても仲が良かった友達  
と毎日楽しく遊んでいました。  
休み時間になるのが、すぐく  
まちどおしくて勉強なんて頭  
に入らないくらいでした。

ある時、ちよつとした口げ  
んかをしてからのことです。  
休み時間になって、友達と遊  
ぼうと思つたら、その友達は、  
私を無視して、ほかの友達と  
ばかり遊んでいるのです。

私は、「遊ぼう」といいに、友  
達の所まで行きました。そう  
したらその友達は、私をさけ  
て別の所にいき、また楽しそ  
うに遊んでいるのです。独り  
ぼっちで何をしたいのかわ  
かりませんでした。

ちよつとそんな時、私の教  
室ではもうひとり、みんなか  
らきらわれている人がいるこ  
とに気がつきました。その人  
は独りぼっちでおとなしく、  
口べたであまり外では遊ぶこ  
とがきらいな人だと思つてい  
ました。その人を見て私は、

「この人は、私のようにさびし  
くつらい思いをしているんだ  
な。今まできらつて悪かつた  
な」と思うようになりまし  
た。これからもきらつて悪かつ  
たな。ごめんね、と心の奥底  
で思いました。



詩・感想文の審査の様子

と小さく悲しくなつたような  
気がしました。

次の日、私はきらわられてい  
るあの友達に、「今日、いつし  
よに遊ぼう。」と周りの目を気  
にせず言つてみました。そう  
したらその友達は、はじめて  
私に笑つてこたえてくれました。  
外でいつしよに遊んでい  
ると、「これまでこの人を、何  
できらつていたんだろう。外  
で遊ぶことがきらいなのかと  
思つていたけれど、本当はい  
つしよに遊ぶ友達がいなかった  
からなんだ。」ということに  
気付きました。いつしよに遊  
んでみると、その人は口べた  
で人付き合ひは悪くても、と  
てもやさしい心を持っている  
人だということを見ました。

これまできらつて悪かつ  
たな。ごめんね、と心の奥底  
で思いました。  
私が無視されてから数日後。

毎日が楽しくなりはじめまし  
た。私はもう独りではなくな  
つたからです。でも心の中  
は、もう一度みんなと遊びた  
かつたので思いきつて、私を  
無視していた友達に言つてみ  
ました。「今日はいつしよに遊  
ぼうよ。」すると、その人は明  
るく、「いいよ。」といつてく  
れました。しめた、これで女  
子全員友達です。これが私の  
待ち望んでいたことなのです。  
独りぼっちの人を0にして、  
毎日楽しく遊ぶというこ  
と……。

今思うと、「今日はいつしよ  
に遊ぼう。」というひと言がと  
つても勇気がいりました。で  
もそのひと言のおかげで私は、  
以来たくさんのお友だちに恵ま  
れとても幸せな気持ちでいま  
います。これからも四年生の  
ときのかなしさと、うれしさ  
を、私はずっと忘れないと思  
います。

スローガン 特選

湯田中学校三年 中山杏子



好きな街

差別のない町

わたしのまち

# 人として生きる

しなやかな人権感覚を育てましょう

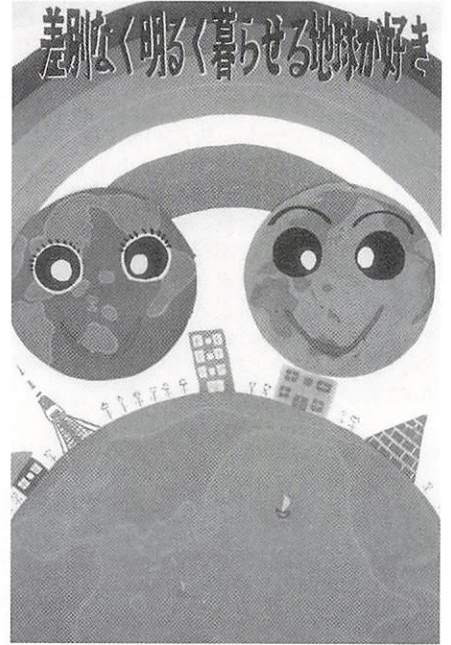


詩の部  
 ◇住田佳菜子（大歳小五年）  
 感想文の部  
 ◇吉松歩美（平川小六年）

☆入選した小学生  
 （差別なく明るく暮らせる地球が好き Ⅱ右の絵）



ポスター 特選  
 湯上中学校三年 小林順子

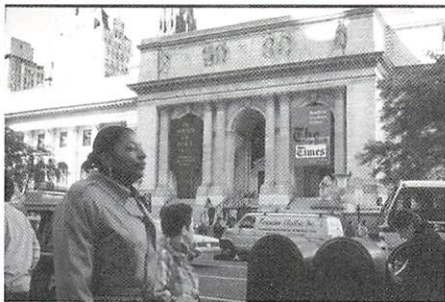


ポスターの部  
 ◇中野真利子（湯上中三年）  
 ◇長田綾子（平川中三年）  
 ◇長嶺光子・野嶋京子（湯田中三年）

スローガンの部  
 ◇徳永和紘（大歳中二年）  
 ◇白杵由理実・有田弘美（白石中三年）  
 ◇松尾晋佑（湯上中三年）

詩の部  
 ◇益本佐和子（湯田中二年）  
 ◇長田藍子・矢次優子（平川中三年）  
 ◇藤原奈津子（二島中二年）  
 ◇角田彬（大内中三年）  
 ◇豊岡裕美（鴻南中二年）

☆入選した中学生  
 早稲田愛（佐山小六年）  
 ◇岩本裕美子（湯田小五年）  
 ◇藤山裕希（二島小五年）  
 ◇永地弘枝



ニューヨーク市立図書館

## 「啓発センター海外視察研修」に参加して

社会教育指導員 赤間 至

世界の人々を巻き込んだ世界大戦が終結して間もない一九四六年十二月十日、国連総会は世界人権宣言を採択しました。以来この日を「人権デー」として、ひろく世界に人権思想の啓発を要請しています。また、一九九五年から十年間を「人権教育のための国連十年」と定めています。

私はこのほど、(財)地域改善啓発センター（磯村英一理事長）の企画する第三回海外研修に参加しました。このツアーは、誰でも応募でき、人権問題を深く学習するにはよい機会に思います。

最後の公式訪問先、サンフランシスコ市人権委員会で私

は次のような発言をしました。私たちはこの度の研修視察の始めの部分で疑問に思ったことがございます。それは国連本部のおひざ下ニューヨークのある訪問先で、しばしば国連の提唱する「人権教育の十年」に対して、消極的な評価を耳にしたことです。しかし、やがてこの疑問は解けていきました。

上にボール紙を敷いて食べ際とともに寝ている姿を見ました。気温は十度、霧のような雨が降り始めていました。ちょうど電車を隔てた反対側の建物の壁には大きな文字がライトアップされていて、そこには次のように書かれていました。「あなたは今日できることをしましたか」

つまり、これまで合衆国やカナダは自由を求めて国づくりに励んでこられた。今日では、その自由は単に他人のプライバシーを犯さない程度のものから一歩進めて、広く世界を見回し監察し、だれもが行動すべき段階に達しているのだということ。昨日朝早く、私はトロントの街を散歩していました、一人の白人の男の人が歩道の

助けを求めている人がいるのに知らぬ顔をしてはいけないう、市民への呼びかけです。こうして、私たちは「人権先進国」とされる合衆国・カナダの実際に触れ、学ぶことができました。人種・雇用・性と様々な差別の解消に向けて活動が続けておられる皆様と、今後いっそう力を合わせて参りたいと思います。ありがとうございました。

## 視察・訪問先リスト

- ニューヨーク〈10月4日（金）〉
  - ・ヒューマンライツウオッチ（国連人権NGO団体）
  - ・人権教育研究所（コロンビア大学の人権教育機関）
- ワシントン〈10月5日（土）〉
  - ・リンカーン記念館（合衆国の奴隷開放の歴史を知る）
- トロント〈10月7日（月）〉
  - ・平等教育センター（トロント市教育委員会直属の人権カウンセリング機関）
- サンフランシスコ〈10月9日（水）〉
  - ・サンフランシスコ市人権委員会（人種、性、エイズ、等のセクションを有する市の機関）



### 鷺流狂言伝承110周年記念公演

10月26日、野田神社能楽堂で山口鷺流狂言伝承110周年記念公演が行われました。鷺流狂言の公演は毎年行われていますが、今年は山口で伝承活動が始められて110年目ということで、同じ鷺流の伝承に努められている佐渡鷺流狂言研究会の方を招くなど特に盛大に催されました。会場にはあいにくの天候にもかかわらず、400人以上の観客が訪れ、立ち見が出るほどの人気。また、狂言ならではの言い回しや話の展開に、会場はたびたび笑いに包まれ、訪れた人は古典芸能の面白さを堪能していました。



### 吉敷川をホタルの名所に

11月1日、ホタル放流の集いが吉敷赤田の蛍見橋付近で行われました。あいにくの小雨の中、良城小学校ホタル委員会の5・6年生19人が大事に育てたホタルの幼虫2,000匹を流れに放流しました。吉敷のホタルを育む会（難波要二会長）の主催。この会は10年前に結成され、吉敷川がかつて一の坂川と並ぶほど県内でも有数のホタルの生息地だったということで、この川にホタルを復活したいという目的で川の清掃活動などを続け、美化に取り組んできました。今回捕獲が認められたことから良城小のホタル委員会に飼育を依頼。今年4月に成虫の捕獲から孵化に取り組み、放流にこぎつけたものです。小学生や地元の人の手で吉敷川がホタルの飛び交う名所になることでしょう。



### ピカピカ、うっとり、初夏が楽しみ ゲンジボタル放流の集い開催

「川の掃除をしたり、ホタルの幼虫のために小さなカワニナを捕りに行ったり、ゲンジボタルが増えるようにいろいろな取り組みをしています」と大殿小学校4年の古屋朱実子ちゃんが児童を代表してあいさつ。11月2日に大殿ホタルを守る会（兼重保会長）により開かれた「ゲンジボタル放流の集い」で大殿小学校の3・4年生241人が幼虫1万匹を一の坂川に放しました。児童たちは「無事に育ってほしい」「よく食べてほしい」「ホタルが飛ぶと、すっごくきれい、光がピカピカしてうっとりしてしまう」と来年の初夏に思いをはせています。また放流に備えて10月29日、5・6年生が川掃除を実施。小学生や地域の人たち皆で、今年もホタルの舞うふるさとづくりが進められています。

### 上東遺跡の説明会に考古学ファン

11月2日、「上東遺跡」発掘調査現地説明会が吉敷上東であり、約120人の考古学ファンが集まりました。宅地開発に伴う発掘調査で約2,700㎡を対象に今年5月から行われていたもの。弥生時代から中世までの2層に分かれており、一番古い弥生時代の土層からは約160か所の土鑿（ごみなどを捨てた大きな穴）と約340個の柱穴（家を建てるための柱の穴）が出土しました。弥生時代特有の土器がほぼ完全な形で出土したほか多くの土器の破片や炭化したドングリなども見つかっています。中世の層からは竪穴式住居跡や川幅約10mの旧河川跡などの遺構、須恵器、土師器のわんなどの遺物が見つかっています。この遺跡からはコンテナ100個が一杯になるほどたくさんの土器が出土しています。



### 中央消防署東出張所が業務開始 地域災害に威力を発揮

山口・小郡消防組合中央消防署東出張所の消防業務全面開始式が11月1日、大内長野の現地で行われました。式では消防組合管理者の佐内市長が「地域住民の皆さんの災害に対する消防業務の充実が強く望まれていましたが、業務開始で北部地域の防災の拠点になることと思います」とあいさつ。このあと、市長など5人がテープカットをし、業務の開始を祝いました。また廃車に火をつけ新消防器材で消す実演が披露されました。この施設には車などの火災の時、1ℓの水が瞬間的に霧状になって放出され、初期消火に威力を発揮する新兵器の「インパルス消化システム」が配備されています。火災・救急の時は、今までどおり中央消防署へ119番通報してください。



## 「福祉の市」開催

澄みきった秋空のもと、10月27日「福祉の市」が維新百年記念公園野外音楽堂周辺で開催されました。今年には山口市社会福祉協議会の創立45周年にあたり、これを記念しての盛大な催しにたくさんの人々が訪れ、障害者や老人たちとの交流を深めていました。

山口では初の試みとなった「車椅子フォークダンス」は、障害を持つ人も持たない人も一緒にダンスを楽しみ、理解を深めようというもので、参加者は慣れないながらも車椅子を上手に操り、音楽に合わせて楽しく踊っていました。

参加者の一人は「まだまだなじみの少ない種目ですが、これを機会に山口でも広まってくれれば」と話されました。



## 黄色い田園づくり 菜の花の種まき実施

来年の3月23日に開かれる「第5回菜の花フェスティバル」の準備として、山口南総合センター横の農地に10月29日、菜の花の種がまかれました。主催は田園名田島きらめくふるさとづくり実行委員会。会長の三輪正明さんは「名田島地区には菜の花のイメージがあります。地域ぐるみで、名田島を菜の花の名所にしたいと思っています」と素敵な夢の実現に向けて皆さんと取り組まれています。肥料をまいたり、まびきをしたりとお世話をされ、来春、見事に咲き広がる約1haの菜の花畑。フェスティバルでは、菜の花摘みや菜の花漬けの実演即売、菜の花畑撮影会などを予定し、黄色いカーペットで来場者をもてなします。

## ヤマト運輸株式会社 山口主管支店新ターミナルが完成

昨年12月に鑄銭司団地に進出したヤマト運輸株式会社山口主管支店新ターミナルが完成し、11月1日竣工披露され、翌2日から営業を開始しました。この新ターミナルには1時間当たり16,000個の最大処理能力を持った高性能仕分機があり、従来の3倍の処理能力を発揮することができ、県内だけでなく全国へのスムーズな物流体制が整えられました。



## 老若男女みんなそろって 佐山地区三世代交流スポーツ大会

平成7年度に実施した佐山地区アンケート調査の結果をもとに、子どもからお年寄りまで男女を問わず楽しめるスポーツ大会を、と佐山体育協会・佐山公民館の共催で11月3日に第1回大会が開催されました。

当日は、19チーム（総勢114人）の参加があり、グランドゴルフ、ペタンクといったニュースポーツや、ビンゴゲームなどを3世代が一喜一憂しながら楽しみました。

秋空の下、ほのほのとした1日でした。

## モニター短信

「大きいのがあるよ」「それで掘ってごらん」と砂遊び用のシャベルでいっしょうけんめいです。

稲の取り入れ真っ盛りの22日、ここ二島地区藤村さんのいも畑は市内旭幼稚園児130人とその保護者で大にぎわい。

3つも4つも並んでいる土の中のいもをみつけてお母さんと協力しながら掘っている子ども、お父さんに「ここにもあるぞー」といわれ手で掘っている子ども、「もうこんなに掘って重いからいいよ」と2袋いっぱい持ったお母さんの声にもいっしょうけんめい掘っている子ども、「そのいも持ってこっちむいて」とシャッターをきるお母さん、私の実家も非農家でこうして土にさわり自然にふれあうことがないので今日は親子ともども楽しみましたと話してくださったお母さん等々。

バス5台連ねてのお客様に、刈り取りを待っている黄金色の稲も驚いていたのではないかと思います。

二島地区広報広聴モニター 徳田マスエさん



特別会計の収支状況は下表のとおりです。このうち、下水道事業では、朝倉、平川、大内御堀、宮野、吉敷、大歳の一部を整備しています。また、農業集落排水事業では、平成八年四月に仁保下郷地区の供用開始を行い、名田島地区についても着実に整備を進めています。

◆特別会計

市の予算がどのように執行されているかをみなさんにお知らせするため、平成8年度上半期(4月1日~9月30日)の財政状況を公表します。

一般会計の収支状況

(9月末)

Table with columns: 歳入(市税, 地方譲与税, etc.), 歳出(議会費, 総務費, etc.), 予算現額, 収入済率, 執行済率.

※歳入歳出予算現額には、繰越額124,046万円を含んでいます

特別会計の収支状況 (9月末現在・単位:万円)

Table with columns: 会計, 予算現額, 収入済額, 執行済額, 執行済率(%)

※予算現額には、繰越額112,122万円を含んでいます

市有財産、市債の9月末現在高は、下表のとおりです。

市有財産現在高

Table with columns: 区分, 9月末現在高

市債の状況

Table with columns: 区分, 9月末現在高

平成8年度上半期

財政公表

九月末現在の一般会計の歳入歳出状況は右表のとおりで、収入済率三五・二%、執行済率四四・五%となっています。また、上半期に実施または着手した事業のうち、主なものは次のとおりです。



◆一般会計

一般会計は当初四百十五億四千四百万円です。スタートしましたが、その後、四億四千八百六十六万円の追加補正を行い、九月末現在で総額四百十九億八千五百八十六万円となっています。

- 学校教育の充実
仁保小、宮野小、大殿中の改築など
総合体育施設の充実
やまぐちリフレッシュパークの整備
文化施設の充実
中原中也記念館の改築
O-157対策
学校・保育園等の給食室整備など
生活基盤の整備
生活道路、公園、市営住宅の整備、廃棄物の減量・再利用対策など
長寿社会対策、福祉の充実
在宅介護支援センター、ホームヘルプサービス事業、デイサービス事業、シヨートステイ事業など
農林水産業の振興
林道障子ヶ峠線・桂ヶ嶽線開設工事、山口漁港の整備
工業の振興
山口テクノパーク・鑄銭司団地への企業誘致、鑄銭司団地関連事業、佐山ハビテーション関連事業

大河ドラマ放送開始記念「毛利元就フォーラム」

- 日時 平成九年一月四日(土) 午後五時開演
場所 市民会館大ホール
出演 中村橋之助(俳優/毛利元就役)
富田靖子(俳優/毛利元就正室・美伊の方役)
内館牧子(脚本家)
司会・濱中博久(アナウンサー)
入場料 無料
申し込み 往復はがき(一枚一人)に住所・氏名・電話番号
日時 平成九年二月十三日(木) 午後六時三十分開演
場所 市民会館大ホール
演奏者 独奏 セルゲイ・ナカリヤコフ(トランペット)
指揮 ハルムート・ヘンヒエン
管弦楽 ベルリン・バッハ(C・Ph・E)管弦楽団
入場料 S席 六千円(指定席)
※応募者多数の場合は抽選となります。
問い合わせ 県商業観光課(☎33-3170)
市商工観光課(☎22-4111)
NHK山口放送局(☎21-3704)

ベルリン・バッハ(C・Ph・E)管弦楽団+セルゲイ・ナカリヤコフ演奏会

- 日時 平成九年二月十三日(木) 午後六時三十分開演
場所 市民会館大ホール
演奏者 独奏 セルゲイ・ナカリヤコフ(トランペット)
指揮 ハルムート・ヘンヒエン
管弦楽 ベルリン・バッハ(C・Ph・E)管弦楽団
入場料 S席 六千円(指定席)
※一般発売は十二月一日からです。

# 来春の入園児を募集

## 【市立幼稚園】

○対象児

・4歳児：平成4年4月2日  
～平成5年4月1日生まれ

・5歳児：平成3年4月2日  
～平成4年4月1日生まれ

※5歳児は定員に満たない人数を募集

○願書受付期間

11月25日(月)～29日(金)

○募集園児数

仁保(35)・小鯖(35)・大内(70)・宮野(70)・吉敷(70)・平川(105)・鑄銭司(35)・名田島(35)・二高(35)

○入園申し込み

各幼稚園に備え付けの「入園願書」に必要事項を記入し、希望する幼稚園に提出

してください

○問い合わせ

市教育委員会学校教育課  
(☎22-4111)へ

## 【保育園】

○入園できる乳幼児

乳幼児の保護者、同居の親族のいずれもが仕事を持っていたり、病気などの理由で乳幼児の保育ができない家庭に限りません。この場合でも、同居、別居を問わず、他の人で乳幼児の保育ができる場合は除きます。

○保育園とその所在地

山口(旭通り一丁目)、東山(東山一丁目)、大内(高野)、陶(丸尾)、楠木(楠木町)、三の宮(芝崎町)、山口第一(三和町)、嘉川(岡屋)

三つ葉(嘉川免地)、佐山(小路)、乳児(大手町)、湯田(今井町)、平川(台、坂称・こうなん(吉敷))

○案内書・申請書の配布

11月20日(水)から、市児童家庭課・各保育園で

○申請書の受け付け

12月2日(月)～4日(水)の午前10時～午後3時の間に、市児童家庭課へ

※陶、嘉川、三つ葉、佐山の各保育園は、前記の期間内に各園で申請書の配布・受け付けを行います。

※今年入園手続きをして入園できなかった人も、新たに

○問い合わせ

市児童家庭課(☎22-4111)へ

## 源氏物語

○日時

十一月二十五日(月)午後六時三十分開演

○場所

市民会館大ホール

○入場料(全席指定)

・A席 四千元  
・B席 三千元  
○プレイガイド

市民会館、三好屋レコード店、山口十字堂楽器店

○OK無線道場前店、ちまきや、文栄堂、石井楽器店、サンパークあじす

○問い合わせ

山口市民会館(☎23-1000)

※チケットがまだ残っています。お早めにお求めください。

## 超初心者対象 パソコンセミナー

- 日時 12月6日(金)午前10時～午後4時
- 場所 山口商工会議所5階ホール
- 対象 企業経営者およびその従業員
- 募集人員 25人(先着順)
- 受講料 3,000円(テキスト代・昼食代含む)
- 申し込み 11月18日から山口商工会議所(中市町1-10 ☎25-2300)へ

## 第1回「ふるさと山口 おもしろビデオ」募集

～あなたの撮ったビデオを、ケーブルテレビで放送してみませんか?～

- 募集対象 市内に在住、または通勤・通学している人のビデオ作品
- テーマ 「ふるさと山口」、「わが家の出来事」、「町内会のイベント」などテーマは自由(ただし放送可能なものに限る)
- 作品
  - ・3分以内(未編集の場合は、応募部分の時間を指定)
  - ・VHS、S-VHS、8ミリビデオ、Hi8、デジタルビデオ
- 募集期間 11月15日～平成9年1月末日
- 応募方法
  - 応募テープに住所・氏名・年齢・職業・電話番号・作品名・ビデオ歴のほか、内容やアピールしたい点、撮影の苦労話などを書き添えて下記の所へ

〒753山口市龜山町2-1

山口市役所広報聴聴課

※テープ返還希望の場合はその旨を明記してください。

○問い合わせ  
市広報聴聴課(☎22-4111)または山口ケーブルビジョン株式会社(☎24-2474)へ

※番組採用分には特製テレホンカードを進呈します。

## 12月の不燃物収集日

2日(月)	嘉川
3日(火)	佐山
4日(水)	下金 古曾・木町・久保小路・新馬場・銭湯小路・相物小路・松の木町・野田・大殿大路・本松
5日(木)	陶・鑄銭司
6日(金)	名田島・秋穂二島
9日(月)	太刀売・大市諸願・熊野・田町
10日(火)	米屋町・御局小路・三和町・西滝・元町
11日(水)	堂の前・道祖町・荒高・天花・上古熊・古熊・円政寺・八幡馬場・湯屋町
12日(木)	大内
13日(金)	今道・大附・西朝倉・西惣太夫・角下市町
16日(月)	石観音・下堅中下・上堅小路・天神通り・東滝・元町西・泉町
17日(火)	平川
18日(水)	仁保
19日(木)	吉敷・新橋・西門前
20日(金)	中市・今市・清水・中讃井
23日(月)	小鯖
24日(火)	下堅上・東糸米・東白石・西白石・西糸米・前町
25日(水)	宮野
26日(木)	大歳
27日(金)	(上・中・下)道場門前・鰐石・今小路・新天街・新道・新町・新丁・早間田・中河原・上後河原・中後河原・下後河原・竜王町
30日(月)	朝倉中央・東朝倉・東惣太夫・上古古曾

## 市民 無料法律 相談

- 日時 11月27日(水)午後1時半(1時受付開始)
  - 場所 白石公民館
  - 相談内容 日常生活での法律の問題に関すること
  - 相談員 弁護士
  - 問い合わせ 市広報聴聴課市民相談室(☎22-4111)
- ※行政相談は、市民相談室、行政監察事務所(☎22-11590)で常時受け付けています。
- ※ご相談に際しては、詳しい書類(登記、契約書など)を持参してください。

## 編集後記

▽山口の素晴らしさを掘りおこし、広く多くの人々に知ってもらおうと、一の坂川から堅小路筋周辺において「アートふるさと山口」をテーマとして山口青年会議所が主体となってイベントが開催されました。

▽このイベントを通じて、日頃自分たちが住んでいる町並みや、社会環境を広く文化の視点から見つめ直すよい機会であったものと思われまます。今後とも、この様なイベントが更に充実して、開催されることを、期待したいものです。

# 健康コーナー

## 健康教室受講生募集

- 日時 12月4日(水)午後1時30分～3時30分
- 場所 仁保公民館
- 内容 「腰痛と関節痛」一腰・膝の痛みを中心に
- 講師 池畑整形外科 池畑孝次郎医師
- 受講料 無料
- 申し込み 11月27日までに仁保公民館(☎29-0105)へ

## 乳幼児特別クリニック

- 期日 12月2日(月)
- 受付時間 午後1時～1時30分
- 場所 山口環境保健所(葵二丁目5-69)
- 対象 発育・発達について心配のある乳幼児
- 申し込み 山口環境保健所(☎22-5111)へ(予約制)

# 催し物とお知らせ

## 電話加入権の公売

- 市では、市税・国民健康保険料の滞納により差し押さえた電話加入権を入札により公売します。
- 日時 11月27日(水)午前9時40分から
  - 場所 市役所2階第2会議室
  - 公売する電話加入権 3件
  - 持参するもの 印鑑・身分証明書(運転免許証など)・入札予定金(50,000円以上・消費税別途)
  - ※本人以外の方が入札する場合は、委任状が必要です。
  - 問い合わせ 市収納課(☎22-4111)へ
  - ※市税等の納入により、当日公売を中止する場合があります。

## 第2回山口県身体障害者芸術文化祭

- 期日 11月30日～12月1日
- 場所 県民文化ホールいわくに(岩国市三笠町一丁目1-1)
- 内容 芸術作品の展示、音楽演奏、講演など
- 問い合わせ 山口県身体障害者社会参加促進センター(☎28-5432)へ

## 心身障害児の療育相談

- 日時 12月12日(木)午後1時～4時30分
- 場所 山口県身体障害者福祉センター(八幡馬場36-1)
- 対象 心身に障害を持つ(疑いも含む)乳幼児とその保護者
- 相談担当者 小児科、整形外科、精神科の医師ほか関係者
- 持参品 母子健康手帳
- 問い合わせ 市高齢障害課(☎22-41111)へ

## 「民家再生」シンポジウム

～住み続けられるよう、リフォームを考えよう～

- 日時 11月29日(金)午後2時から
- 場所 葉香亭(上堅小路103-5)
- 内容 講演『甦る民家』・「古民家再生工房」代表 矢吹昭良氏、座談会『民家再生に学ぶ』
- 入場料 無料
- 申し込み (社)山口県建築士会(☎22-5114)へ

## 最低賃金周知旬間(11月21日～30日)

- 山口県の最低賃金は、10月1日から下記のとおり改正されています。
- 山口県最低賃金 1日4,773円・1時間597円
  - 効力発生の日 平成8年10月1日

## 道路防災総点検にご協力をお願いします

建設省山口工事事務所では、道路防災・震災点検を実施して計画的な対策を推進しておりますが、先の阪神淡路大震災、北海道豊浜トンネルの岩石崩落事故を受け、今後、これまで以上に道路災害の予防に関する総合的な防災点検が必要になってきています。

このような状況を踏まえ、建設省山口工事事務所では、管理区間内において下記のとおり防災点検を行います。なお、実施にあたりましては、民地内に立ち入って調査を行うこともあります。皆さまのご協力をよろしくお願いします。

- 期間 11月15日～平成9年2月28日
- 対象路線 一般国道2・9・190号
- 問い合わせ 建設省山口工事事務所道路管理第二課(☎0835-22-1785)・山口国道維持出張所(☎28-0031)へ

## 第10回あらくさ美術展

- 期日 12月6日(金)～8日(日)
- 場所 市民会館展示ホール
- 入場料 無料
- 問い合わせ 美術グループあらくさ(☎22-2674)へ

# 募集コーナー

## 児童館特別講座 手作り年賀状(ローブ版画)

- 日時 11月25日～26日の午後3時30分～5時
- 場所 市児童館講座室(下堅小路254)
- 対象 小学1年～3年生
- 参加料 100円
- 募集人員 30人(先着順)
- 持参品 木工用ボンド(セメダインは不可)・鉛筆・消しゴム・はさみ・水彩用具・マジック(6色)・平成9年度年賀はがき2枚
- 申し込み 11月18日～20日の間に、市児童館(☎28-8656)へ

## 第22回山口市家庭婦人バレーボール大会

- 日時 12月8日(日)午前9時開会
- 場所 平川小学校・平川中学校
- 対象 市内在住の既婚の家庭婦人、および35歳以上の独身女性(年齢算出基準日は大会前日)
- チーム編成 監督1人、コーチ1人、マネージャー1人、選手15人以内
- 参加料 1チーム1,000円
- 申し込み 12月2日までに市教育委員会体育課(☎22-4111)へ
- ※12月4日(水)午後3時から、市役所3階第10会議室において監督者会議を開催します。

## 魚を使った料理教室

- 日時 12月8日(日)午前10時～午後2時
- 場所 山口県婦人教育文化会館調理室(湯田温泉五丁目1-1)
- 内容 手軽にできるお魚料理教室
- 対象 男性
- 募集人員 30人(先着順)
- 参加料 300円
- 持参品 エプロン
- 申し込み 山口県漁業協同組合連合会指導課(☎0832-31-2212)へ

## 国民健康保険 被保険者証の更新

現在お使いになっている国民健康保険被保険者証・退職被保険者証の有効期限は、平成8年十一月三十日までとなっています。

これに伴い、次のとおり被保険者証の更新を行います。

### ■更新の時期

十一月十五日～二十九日

### ■新しい被保険者証の色

・一般：クリーム色

・退職：あざぎ色

### ■更新の方法

新しい被保険者証は、原則として郵送します。旧被保険者証は、市保険年金課または最寄りの出張所へお返しくください。

### ■遠隔地被保険者証について

福祉施設入所などにより、遠隔地被保険者証が必要な方は、新たに申請が必要となります。新しい被保険者証と印かんをお持ちになったら、市保険年金課または最寄りの出張所で手続きをしてください。

■問い合わせ 市保険年金課(☎22-4111)へ